

平成28年度 第3回生涯学習センター運営審議会 会議録

- 1 開催日時 平成29年 2月15日(水) 13時30分～15時15分
- 2 開催場所 中央生涯学習センター5階 人材かがやきセンター研修室
- 3 出席委員 17名
丸山委員長, 大矢副委員長, 竹内委員, 伊藤委員, 近藤委員, 岩戸委員, 増渕委員, 石塚委員, 高岡委員, 荻原委員, 小林委員, 長谷川委員, 塩田委員, 板橋委員, 羽石委員, 宇賀神委員, 斎藤委員
- 4 会議の公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者 0名
- 6 内容
 - (1) 報告事項
 - ① 平成29年宇都宮市成人式について(実施状況報告)
 - ② 宇都宮市社会教育・生涯学習に関する市民意識調査について
 - ③ 平成28年度人材かがやきセンター主催講座の実施状況について
 - ④ 宇都宮市民大学(後期講座)の実施状況について
 - (2) 協議事項
平成29年度生涯学習センター事業計画(案)について
- 7 発言の要旨

丸山委員長	まず、3 議事 (1) 報告事項 ①の「平成29年宇都宮市成人式について」、事務局から説明をお願いします。
事務局	【資料について説明】
丸山委員長	ただ今の説明について、ご意見・ご質問がありましたらお願いします。
宇賀神委員	私は星が丘中学校区の成人式に出席しましたが、プログラムが非常にカラフルで良いと思いました。20歳の方がデザインしたということで、新成人も親しみを持てるものになったと思います。 新成人や実施委員に対してアンケートを実施したということですが、開催日について何か意見は出ましたでしょうか。県外では5月の連休に実施するところもありますし、県内でも様々な日程で開催しているようですが、出席者を増やすためにも、開催日についての意見があったのかをお聞かせいただければと思います。

- 事務局 アンケートには開催日についての項目は設けておりません。また、アンケートには自由記載欄もありますが、開催日についての意見はありませんでした。
- また、本市が1月の3連休の中日に成人式を設定しているのは、県外に進学、就職した新成人が参加しやすい日程にすることで、出席率の向上をはかるためです。
- 荻原委員 晃陽中学校の会場に参加しました。80人という小さい会場でしたが、『誓いの言葉』のところで、男子が大きな声で茶化す場面があり、主催者代表より「元気は良かったが合わなかった」という言葉がありました。少しでも練習等をする時間があれば、合うようになるのではないかと感じました。
- 長谷川委員 私は旭中学校の会場に参加しました。旭中学校は出席率が最も低く、そのことを先日地区の方にお話ししたところ、ご存じなかったようで大変びっくりされておりました。
- 昨年度も同じ発言をした際、「旭中学校区は集合住宅が多いため、外国人が多い」という説明を受けました。大矢副委員長にお伺いしたいのですが、旭中学校区はそんなに外国人は多いのでしょうか。私の子どもが通っていたころは、そうは感じなかったのですが。
- 大矢副委員長 私の子どもが中学校に通っていた時期から、外国人が増えてきたように思います。ただ、成人式の出席率が低いということで、地元も努力した結果、昨年度よりも微増となっておりますので、その辺は是非評価していただければと思います。
- 事務局 該当者数というのは、住民基本台帳に掲載されている新成人の該当者に市外在住で本市成人式に参加を希望する者を加えて算出しております。旭中学校を卒業した新成人が成人式に参加する、というのが皆様の認識なのだと思いますが、宇都宮市で20歳を迎える人を該当者としているので、住民票をベースに該当者を算出せざるを得ません。資料では、出席率の高低を算出しておりますが、旭中学校区は集合住宅が多い、陽東中学校区には宇都宮大学があるために市外から住民票を移している新成人が多いけれども、実際は地元の成人式に出席するために出席率が少ない、などの事情があって、このような数字になっているところです。しかし、中学校の卒業生数から出席率を見ますと、おおむねどの中学校区も80%前後となっておりますので、資料の出席率をご心配をおかけするような数字になっておりますが、そのような事情によるものですので、ご安心いただければと思います。
- 丸山委員長 事務局より説明がありましたとおり、出席率については、それぞれの卒業生数で割り出すと、これほどの大差はないということです。資料の数字で出席率が少ないということではないそうです。
- 小林委員 宇都宮市はホテルを成人式の会場としていますが、費用もかかるとは思います。いつからホテルで開催しているのでしょうか。また、私も成人式に出席したのです。

が、『宇都宮の歌』斉唱については半分くらいしか歌っていなかったようなのですが、学校などで教えているのでしょうか。

事務局

『宇都宮の歌』斉唱については、新成人が思うように歌えないということで、長年ご心配をおかけしているところであり、生涯学習課でも現状は把握しているところですが、もちろん小中学校でも『宇都宮の歌』を取り入れていただいておりますが、中学校を卒業して5年経ってしまい、成人式で歌えないといったことになってしまいます。

今回については、先ほど宇賀神委員のお話に出てまいりましたプログラムの中に、『宇都宮の歌』が作られた経緯を載せることで、『宇都宮の歌』があるのだ、ということ了新成人に認識していただいたところです。

また、成人式の会場につきましては、文化会館や中学校の体育館などで開催していた経緯もありますが、平成12年に3か所でホテルによる成人式を実施し、平成16年より全中学校区にてホテルや結婚式場にて成人式を実施、市町合併を経て、平成21年からは上河内、河内の中学校区を含めすべての中学校区でホテル等での開催を実施しました。

体育館を会場として開催した場合、椅子やテーブルなどの会場設営にかかる費用のほか、地域交流事業に使用する物品手配などの費用がかかりますので、試算はしておりませんが、費用面でホテル開催よりも大きく安価になる、ということはないと考えております。また、アンケートでも、ホテルでの開催を支持する回答が多いという結果がありますので、現行どおりホテルでの開催を続けていきたいと考えております。

小林委員

『県民の歌』を歌える市民はたくさんいる一方で、多くの方が『宇都宮の歌』は歌えない、というのは大変残念なことです。

成人式の会場については、中学校の体育館を会場にしていた時に成人式が荒れてしまい、それで会場をホテルにした、というような経緯があるわけではないのでしょうか。

事務局

ホテルでの開催につきましては、長年成人式にたずさわっている実施委員からのアンケートでも、高い満足度をいただいております。

また以前、予定していた会場が急遽使えなくなった際に明保野体育館で開催した、という経緯がありますが、床にシートを敷いて、机と椅子を並べて、という準備が必要になり、結果的に大きな費用がかかってしまったことがありました。

生涯学習課といたしますと、これらのことを踏まえ、当面は現行で進めて行くのが良いのではないかと考えております。

岩戸委員

宇都宮市に住民票を置いている新成人に対して案内状を送付している、という話がありましたが、選挙に行って感じたのだけれども、若い人が投票に来ない。住民票を移さずに宇都宮市に住む若者が多いことが原因だと思うのですが、生涯学習課

として住民票を異動させるような働きかけは行っているのでしょうか。

事務局

生涯学習課としてはそのような働きかけは行っておりませんが、今回岩戸委員よりそのようなご意見をいただいたということは、選挙管理委員会事務局に情報提供をしたいと思います。ただし、事情があつて住民票を異動できない方もいらっしゃると思いますので、地域住民の一員としての自覚をもつていただくための取組を進めていき、その結果として宇都宮市に住民票を異動しよう、と思つていただけるようになればと考えております。

丸山委員長

ありがとうございました。他に無いようですので、この件につきましては以上といたします。

次に報告事項②の「宇都宮市社会教育・生涯学習に関する市民意識調査について」事務局から説明をお願いします。

事務局

【資料について説明】

丸山委員長

ただ今の説明について、ご意見・ご質問がありましたらお願いします。

伊藤委員

調査対象は無作為にサンプリングしたとのことで、戻ってきたのは3分の1の約1,000通。回答しなかった2,000人が持つ、生涯学習に対する意識については、皆さんの方で慮っていただくしかないのですが、内容については、私自身も講座等を企画するにあたって、参考になる項目もありました。

そこでお伺いするのですが、まず、回答者の基本属性について、男性がかなり多く、生涯学習センターに来るのは圧倒的に女性が多いので、驚きました。年齢についても60歳以上が多い。この辺について、事務局はどのように受け止めているのかを教えてください。

次に、最寄りの生涯学習センターはどこかという回答について、生涯学習センターによって大きな開きがありますが、その辺をどのように捉えているかを教えてください。

事務局

回答率につきましては、前回の調査よりも減少し、回答が3分の1にとどまったことを大変残念に感じております。回答者に男性が多い理由については、アンケートを回答するということにしり込みをしてしまう女性が多いため、実際の利用者との男女差の乖離が出てしまったのだらうと考えております。

今回の結果はあくまでも単純集計であり、数値を見て結果を導き出すためには、さらなる分析が必要であると考えております。今後分析を進めるに当たって、みなさまからご助言をいただければと思います。

また、基本属性における年齢と地域につきましては、今回ご回答いただいた方の年齢分布と居住人口の割合と、市全体の割合がほぼ一致しておりますので、特に偏りはないと認識しております。

伊藤委員	<p>今回の調査は無作為にサンプリングしたということですが、未回答者の属性も分析して、その結果を生かさないと、回答があった1,000人の結果だけに注目しては、間違った分析になってしまうのではないかと危惧するところです。基本属性の中の「最寄りの生涯学習センター」の結果の偏りと、実際に調査票を送付した人の住所の割合の比較も必要だと思います。</p> <p>サンプリングの偏りにも思いを馳せないと、良い結果が得られないのではないかと思います。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございました。無作為抽出の結果、調査票を送った方の割合と、実際に回答をいただいた方の割合についても考慮しながら、分析を進めてまいります。</p>
竹内委員	<p>別紙資料8ページの「今後身につけたい力」について、「健康な体をつくる姿勢」と答えた方の割合が多いので、健康志向が強まっているのだと思うのですが、この調査結果をもとに、市民の方がどのようなことに興味・関心を持っているのかが分かるような、具体的な分析をしていただければ、役立つのではないかと思います。</p>
丸山委員長	<p>ありがとうございました。他に無いようですので、この件につきましては以上といたします。次ですが、報告事項③の「平成28年度人材かがやきセンター主催講座の実施状況について」と報告事項④の「宇都宮市民大学（後期講座）の実施状況について」は、関連性のあるものになりますので、事務局から一括で説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【資料について説明】</p>
丸山委員長	<p>ただ今の説明について、ご意見・ご質問がありましたらお願いします。</p>
岩戸委員	<p>小学校での英語教育がはじまりますが、英語教育を講座に取り入れる予定はありますか。</p>
事務局	<p>英語教育については、学校教育とは違う視点での講座を取り入れる可能性はありますが、人材かがやきセンター主催講座や市民大学の性質上、教育課程の英語としての講座を行うのは難しいと考えております。</p>
岩戸委員	<p>P T Aからも英語に関する講座を取り入れて欲しいという声がありますので、是非今後検討してもらえればと思います。</p>
丸山委員長	<p>ありがとうございました。他に無いようですので、この件につきましては以上といたします。次に議事（2）協議事項に移ります。「平成29年度生涯学習センター事業計画（案）について」事務局から説明をお願いします。</p>

事務局

【資料について説明】

【各センター所長による説明】

丸山委員長

ただ今の説明について、ご意見・ご質問がありましたらお願いします。

高岡委員

CKPについてお伺いしたいのですが、実施する予定の生涯学習センターと、予定のないセンターがあるようですが、CKPの基本的な考え方について教えてください。

事務局

これは第2回の審議会にてご協議いただいた「生涯学習センター事業運営の考え方」に繋がる部分なのですが、一般的に生涯学習というと、趣味や教養にかかる講座というイメージが強いですが、社会教育の観点から「社会の要請」に応えるため、その地域が抱える課題とその対応についても、生涯学習センターの講座として積極的に取り組む必要があると考えております。

先ほど数名の所長より、「地域ビジョン」策定の話がありましたが、「地域ビジョン」はその地域の将来的なまちづくりの計画になるものです。CKPはそれらとも絡めながら、例えばその地域に高齢者が多ければ高齢者のまちづくりについて考える講座や、まちづくりを担う人材の育成を目指す講座などを、生涯学習センターがまちづくり協議会をはじめとした各種地域団体と一緒に開催し、地域の課題解決に役立つことを目的としています。

生涯学習課としては、各生涯学習センターに積極的にCKPに取り組んでほしいと考えております。今回は事業計画という段階ですが、今後各地域において何らかの課題解決の必要に迫られ、CKPを活用した講座が必要となった場合に随時対応できるよう、生涯学習課として予算を確保しておりますので、連携状況などを確認した上で予算を配当する、といった流れで引き続き推進していきたいと考えております。

高岡委員

ということはこちらの計画になくても、必要があれば随時対応していくということなのでしょうか。

事務局

予算の範囲内ではありますが、対応していきます。

斎藤委員

公募による委員ということで会議に参加しておりますが、市民の一つの声として聞いていただきたいのですが、参加型の講座を是非積極的に取り入れていただきたいと思います。さらに、先ほど地域の課題解決についての話がありましたが、現実的に課題の解決に繋がるような講座を増やして欲しいと思います。学んだことを地域に戻って実際に生かせるような、そういう講座を是非お願いしたいと思います。

宇賀神委員

「生涯学習センター事業運営の考え方」の中で、大学との連携について積極的に進めて行くという考え方がありますが、各生涯学習センターで大学と連携をするという説明がありました。是非、いかにして若い方を生涯学習センターに取り込むか、ということを考えて欲しいと思います。若い人たちは今スマートフォンを活用しており、多くの情報を得ておりますので、その辺を意識してほしいと思います。

それぞれの生涯学習センターの地域の大学ということにこだわらず、宇都宮大学に是非宇都宮市内の生涯学習センターに入っただいて、学生を取り込むような取り組みを進めていただければと希望しております。

事務局

今年度より、まちづくり担当課と合同で行っている生涯学習センターのまちづくり支援担当者研修におきまして、まさに宇都宮大学と連携させていただいておりますので、今後とも進めて行きたいと考えております。

竹内委員

事務局より、地域への力強い支援についてのお話があり、大変心強く感じました。私は陽東地区にいますが、超高齢社会の中で、地域内交通やLRT、ネットワーク型コンパクトシティ、そういったものも含めて、生涯学習として支援をしていきたいということだったので、大変ありがたいと感じております。

私自身、市街地のコミュニティセンターにおける生涯学習の浸透がまだ足りていないと感じております。みんなでまちづくり課の補助金は、事業で使ってもいいし、文化祭にも使ってもいいし、何もやらなくてもいい、という自由度の高いものであるがために、地域によっては文化祭や事業を面倒だからという理由で取りやめてしまうところもあるようです。そうなるとコミュニティセンターでの事業は縮小してしまい、まちづくりに不安が残ってしまいますので、是非生涯学習課とみんなでまちづくり課の連携を強化して行って欲しいと思います。

事務局

先ほどの研修におきまして、生涯学習課とみんなでまちづくり課のほか、自治振興課も含めて三課での連携をはじめているところであります。来年度はそれらの連携を強化していきたいと考えております。

岩戸委員

遠慮せずに、これからどんどん学校を活用していった方がいいということをとて強く感じています。様々な会議においても、学校側から「是非活用してほしい」という意見をよく聞きますので、学校との連携を進めて行って欲しいと思います。

丸山委員長

それでは、協議事項「平成29年度生涯学習センター事業計画（案）について」は、承認することとして、よろしいでしょうか。

各委員

異議なし

丸山委員長

ありがとうございます。それでは、協議事項（1）「平成29年度生涯学習センター事業計画（案）について」は、承認いたします。

以上をもちまして、本日予定いたしました議事は全て終了いたしました。委員の皆さまには、円滑な会議の進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。それでは、進行を事務局に戻します。

事務局

それでは、「4 その他」に移らせていただきます。生涯学習課長から、閉会にあたりごあいさつを申し上げます。

【委員改選の説明と、委員への謝辞】

事務局

本日は丸山委員長を始め、委員の皆様、長時間のご審議誠にありがとうございました。以上をもちまして、平成28年度第3回宇都宮市生涯学習センター運営審議会を閉会いたします。